



# 田原市地域コミュニティ連合会

会報第14号  
2018. 1. 15

- 「田原市地域コミュニティ連合会」は、地域コミュニティによる“自主的なまちづくり”を目指すため、それまでの総代会に代わって、平成23年度に発足しました。
- 連合会では、地域コミュニティ活性化のための調査・研究、定例理事会などでの意見交換、交流スポーツ大会、市への要望活動などを行っています。

## ◆平成29年度 連合会活動方針

目標とする地域社会	“誰もが暮らしやすい社会”
活動目標	みんなが参加し、互いに尊重・助け合う地域づくりの場
推進項目	①コミュニティ活動の目的・目標をみんなで共有しましょう。
	②一人ひとりが出来ることから取り組む全員参加のまちづくりを進めましょう。
	③情報交換や交流イベント等により、連帯意識を高め、人づくりを進めましょう。

## ■連合会研修会の開催

平成29年10月11日（水）／田原市役所 講堂

**地**域づくりの取り組みを行う上での実践的なノウハウ・スキルを学ぶ機会として研修会を開催しました。今回は愛知大学地域政策学部の鈴木誠教授に講師を依頼し、ライフステージごとの社会参加の接点についてを始め、学生アンケート結果から若い世代の地域活動に対する意見・考え方の紹介、そして若者を地域活動に巻き込み、世代間交流を深めたコミュニティづくりの重要性についてお話いただきました。

各コミュニティ協議会から参加希望者を募り、当日は理事を始め自治会長や地域のまちづくりに関わる方など合計107名の方にご参加いただきました。

新たなまちづくり推進計画を策定し、今後のコミュニティ活動をより向上させていくために参加されたみなさんは、自分たちの地域のまちづくりに何か活かせることはないかと熱心に耳を傾けていました。



### 講話内容

- ライフステージごとの社会参加の接点
- 学生アンケートの結果  
(町内会・自治会活動等のコミュニティ活動の検証と参加の可能性)
- 若者を引き寄せる地域活動の視点



## ■交流スポーツ大会の開催

平成29年6月10日（土）／渥美運動公園屋内競技場



の交流スポーツ大会は、地域のスポーツ振興と、コミュニティ協議会内外の交流・連帯意識の向上を目指して開催しているもので、今回で**7回目**となります。合併前は各町で町民体育祭などの行事が行われ、自分が住む地域以外の方たちと交流する場があったのですが、こうした機会がなくなったという声があり、平成23年度から連合会事業として実施しているものです。

大会当日は市内20のコミュニティ協議会から、**合計470名**の参加がありました。競技は「玉入れ」と「フライングディスクゴルフ」の2種目を行いました。両競技とも1チーム10名（内2名以上女性）で構成し、4つのブロックに分かれて予選リーグを行い、各ブロック1位のコミュニティ協議会が、決勝トーナメントで順位を争いました。競技の結果、「玉入れ」は亀山コミュニティ協議会が、「フライングディスクゴルフ」は童浦校区コミュニティ協議会がそれぞれ優勝しました。

選手編成には各地域の個性があふれ、交流が目的の大会とはいえ、いざ試合が始まるとどの試合も白熱し、会場は笑顔と歓声に包まれていました。異なる地域の名前や顔も知らない方同士が交流できる良い機会となりました。

### 交流スポーツ大会 結果

#### 玉入れ

優勝	亀山コミュニティ協議会
準優勝	高松コミュニティ協議会
3位	大草コミュニティ協議会 衣笠校区コミュニティ協議会

#### フライングディスクゴルフ

優勝	童浦校区コミュニティ協議会
準優勝	大草コミュニティ協議会
3位	亀山コミュニティ協議会 福江校区コミュニティ協議会

#### 連合会長特別賞

がんばりま賞	堀切地区コミュニティ協議会
--------	---------------





## ■先進活動事例の視察研修

田原市地域コミュニティ連合会では、他県の地域コミュニティ等の活動先進事例を研究し、地域の問題解決の参考とするため視察研修を行っています。

今回「静岡県菊川市 六郷地区コミュニティ協議会」「静岡県静岡市 NPO法人丸子まちづくり協議会」の取り組み事例を研修しましたので、自分たちの地域活動に活かしたいと思います。

平成29年7月11日（火）／（静岡県菊川市）六郷地区コミュニティ協議会

### ◆視察先対応◆

- ・六郷地区コミュニティ協議会長、事務局長ほか  
菊川市地域支援課係長

### ◆地域の概況◆

- ・3,808世帯、人口10,088人、25自治会で組織。
- ・深蒸し茶の里として知られる茶産地。茶業のほか、自動車関連部品、精密工作機械などを生産する工業都市でもある。

### ◆活動の状況◆

- ・住民のニーズと地域の問題点を把握するため意識アンケート調査を実施。
- ・救急医療情報キットの配布により、高齢化が進む地域住民の安心・安全を守る取り組みを実施。
- ・市民の生きがいと健康増進の場としてふれあい市民農園を平成29年度に設置。
- ・時間通貨事業の実施。（事前に援助してほしいことを登録し、それを周りの人が手助けする制度）



### 参加理事の意見（抜粋）

- 救急医療情報キットは、緊急時の際には有効な手段だと感じた。
- 六郷地区の活動から「与える」ばかりでなく自発的な活動ができる仕組みや目標を定めたいと感じた。
- みんなで解決できる課題は地域で解決し、満足感や達成感を得ようという意気込みが感じられて良かった。

平成29年7月12日（水）／（静岡県静岡市）NPO法人丸子まちづくり協議会



### 参加理事の意見（抜粋）

- NPO法人として、これほどの活動を行政に頼らず実績を重ねつつ、何事にも前向きな信念とそれを支える役員はすごいと感じた。
- 少ない予算の中で、多岐にわたる活動を行っており、コミュニティ活動の原点のように感じた。

### ◆視察先対応◆

- ・丸子まちづくり協議会前理事長・事務局長ほか

### ◆丸子まちづくり協議会の概況◆

- ・長田西自治連合会（41自治会）、地区社協、消防団、地元商店、企業等の96団体で構成
- ・平成23年、「丸子を自分達で住みやすい、良いまちにしよう」をスローガンにNPO法人設立。

### ◆活動の状況◆

- ・平成26年度に5年間程度の実現可能な実施計画として「丸子まちづくりビジョン」を策定。
- ・福祉車両による外出支援を2台体制で実施。1ヶ月約60件の利用がある。現在は無償で運行中だが、将来長期的な実施を見据えて有償化を検討中。
- ・災害時の情報伝達網としてアマチュア無線100名のネットワークを構築。

## ■地域活動支援要望書の提出

平成29年10月12日（木）／田原市役所 応接室

田原市市民協働まちづくり条例で、まちづくりの基礎的団体として位置付けられている地域コミュニティ団体への支援を求める**地域活動支援要望書**を、山下政良市長へ提出しました。

内容は、これまで実施されている活動支援、施設整備支援の内容を引き継ぐとともに、更なる支援内容の充実を検討していただくものとしています。

当日は、市長のほか、副市長、総務部長が同席のもと、財源、組織及び事業推進等について意見交換を行いました。



## ■まちづくり推進計画書の発行

市内20のコミュニティ協議会が、自らの手により、住みよく、暮らしやすい環境をつくるため、10年後のまちづくりの方針となる**まちづくり推進計画**を策定しました。それぞれの計画は、各コミュニティ協議会の課題や地域の夢などを反映した手作りの計画になっています。

☆**まちづくり推進計画書は、各市民館、田原市HPなどでご覧いただけます。**



### ■平成29年度 連合会の主な事業運営状況

4月	定期総会・地区行政連絡会
6月	交流スポーツ大会
6月	連合会会報（13号）発行
7月	先進地視察研修
10月	連合会研修会
10月	地域活動支援要望書提出
1月	連合会会報（14号）発行

#### ●その他・定例理事会開催（毎月）

- ・各種審議会への委員参加（随時）
- ・地域コミュニティ活性化研究会の開催

## 自治会加入・地域活動への参加のお願い

自治会では、親睦交流活動、防災活動、交通安全・防犯活動、清掃活動など皆さんが住みやすくなるよういろいろな活動をしています。そこに住む一人ひとりの力が必要です。で、自治会加入・活動参加をお願いします。



### 連合会ホームページをご覧ください

田原市地域コミュニティ連合会では、活動内容や各協議会のイベントなどの情報をホームページでお知らせしています。ぜひご覧ください。

田原市地域コミュニティ連合会

検索

編集：田原市地域コミュニティ連合会事務局  
（田原市役所 総務課）

電話 0531-23-3504

メール tahara-komiren@city.tahara.aichi.jp

ホームページ http://tahara-komiren.com/